

23	京の宅地割と変化	44
24	京の大規模宅地と殿舎配置	46・47
25	宅地類型の原形	49
26	左京四条二坊一坪遺構図 折り込 見返 京の居住者・宅地調査位置	
tab.1	建物規模一覧	19
2	柱根4点の測定年代	35
3	大規模宅地の特質	

## 図 版

PL.1	東回廊全景	
2	調査地周辺航空写真	
3	調査地周辺航空写真	
4	調査地航空写真	
5	調査地航空写真	
6	調査地全景	
7	遺構・東回廊	
8	遺構・回廊と堀	
9	遺構・脇殿、I期の建物	
10	遺構・正殿と前殿	
11	遺構・正殿と前殿	
12	遺構・正殿・溝、正殿柱地業	
13	遺構・1次調査区と八角井戸	
14	遺物・軒瓦	
15	遺物・軒瓦	
16	遺物・土器類	

## 例 言

1 本書は、奈良市四条大路1-794における発掘調査の報告書である。調査は1986年7月19日から9月6日まで実施(174-12次)、発掘面積は1,070㎡である。調査にあたり、奈良シティホテルの全面協力を得た。本書には、この調査に関わる過去2回の調査成果を一部収録した。

第1次(151-1)、同町1-808、'83・3・30~5・23、650㎡。第2次(156-6次)、同町1-814、'84・5・4~5・24、760㎡。この調査成果については各々報告している。各調査にあたり、関係諸機関のご協力を得た。

2 調査は当研究所平城宮跡発掘調査部が担当し、上野邦一、金子裕之、小林謙一、巽淳一郎、寺崎保広、佐川政敏が参加、山田芳昭(三重県教委)が補佐した。遺構・遺物の写真は八幡扶桑、佃幹雄が担当した。

3 本書の作成は部長町田 章の指導のもとに以下の者があたり、金子裕之が編集した。井上和人Ⅲ・4。上野邦一Ⅱ・2、Ⅳ・2。金子裕之Ⅱ・2、Ⅲ・3、Ⅳ・1。小林謙一Ⅱ・1。巽淳一郎Ⅲ・2。佐川政敏Ⅲ・1。寺崎保広Ⅰ。光谷拓実Ⅲ・5。

4 fig.2写真は正倉院事務所の、同24の図の一部は奈良市教育委員会の、各々御提供を受けた。